

## だれにとっても居心地のよい学校づくり

～ 栄区 横浜子ども会議 ～

校長 廣淵徹志

平成25年度より横浜市立学校では、「いじめを許さない社会」をつくるためや「いじめ」をなくすためにどうすべきか、横浜子ども会議を通して考えてきました。その話し合いの中で、改めてものの見方はそれぞれ違うこと、相手と自分がしっかりと分かり合うことが大切だと気づき、平成26年度から『想～相手と心から向き合おう～』を横浜市立学校の全児童・生徒に発信しました。また、このアピール文を受け、各学校が生徒会などを中心に主体的な取組や活動を充実させることを目標にしてきました。



平成28年度から『横浜子ども会議』は、中学校ブロック毎に「いじめがない子ども社会」をつくるために大切なことや今後取組めそうなことを話し合い、区単位で中学校ブロックの話し合いをもちより、互いの考えや取組を理解し、学びを深めて各学校に持ち帰っています。

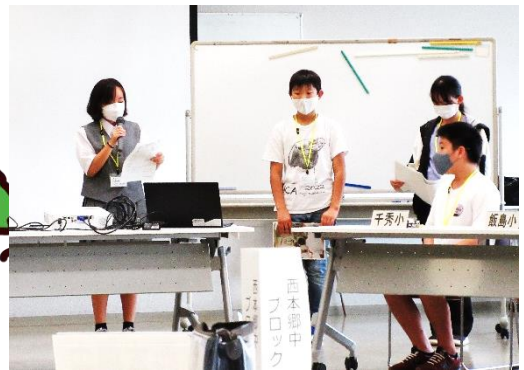
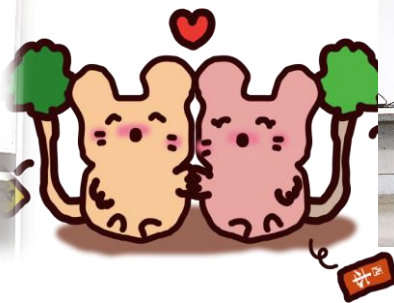
今年度はコロナ禍と言うこともあり、オンライン形式で「西本郷中ブロック」の1中2小（西本郷小、笠間小）の代表による会議が開かれ、互いの考えや各校の取組を理解しました。

各中学校ブロックでの取組をもとに、9月2日（金）「栄区横浜子ども会議」が栄区役所で開催されました。

本校の生徒会会長の村上紗彩さんの司会で、中学校ブロックの実践発表、その後、ブロック同士の交流と振り返りが行われました。これから西本郷中ブロックの取組が開始されます。



司会：村上紗彩さん



### 【 西本中ブロックの発表 】

西本郷中代表： 秋本帆乃香さん  
西本郷小代表： 伊藤 智帆さん  
笠間小代表： 佐藤 翔大さん

### — 西本郷中ブロックの取組 —

#### < 3校同時の挨拶運動 >

月1回 第4木曜日 10月27日（木）スタート！

栄区横浜子ども会議の開催に際して、高校の横浜子ども会議からメッセージが読み上げられました。

「話しかけてみよう！～きっと仲間になれる～」



## — 小中学生のみなさんへのメッセージ —

みなさんにとって、今の学校は過ごしやすい環境と言えるでしょうか？毎日楽しみに学校に行っている人も、残念ながらそうでない人もいます。多くの時間を過ごす学校を、たくさんの人が過ごしやすいと感じる場所にするために代表者である皆さんが責任をもって話し合いに臨んでほしいと思っています。

過ごしやすい学校と言っても、誰も自分の居心地が良くて他の人もそうであるとは限りません。生徒の数だけ、「過ごしやすい」の基準は違ってくるでしょう。その中で、多くの生徒に共通で居心地良く感じてもらう方法もあります。それは「相手を知ることだけでなく、理解する」ことです。どんな相手であれ、自分がその人のことをすべてわかりきっている訳ではありません。「相手を知ることだけでなく、理解する」ことを学校全体でより深めていくことで、だれも取り残されない、だれでも居心地の良い環境につながっていくのではないのでしょうか。

一口に相手を理解すると言っても簡単なことではありません。馴染みではない人になんらかの恐怖心を抱くこともあるでしょう。しかし、そういった恐怖心はコミュニケーションで取り払うことができます。みなさんにも、話しかけるのは勇気がいるが、いざ会話してみると意気投合できた、という経験があるのではないかと思います。このように、相手を知るきっかけには少なからずの「自発性」が求められます。生徒一人ひとりが「一步踏み出す」という意識を持って初めて、「だれにとっても居心地の良い学校」は作られ始めるのではないのでしょうか。自発性と言っても、そんなに難しく考える必要はありません。些細なところで言うと、挨拶だけでも構いません。先程も述べたように、知る、理解することにおいて、コミュニケーションが大切なツールとなります。日常的に使っている挨拶ですが、これが非常に大きな道具になります。

### 「話しかけてみよう！～きっと仲良くなれる～」

知ること、理解することは挨拶から「一步踏み出す」ことで、結果的に生徒同士の壁をなくすことができます。ぜひ参考にしてみてください。

皆さんの学校ごとに抱えている課題は違うと思いますが、小中学校のみなさんには今回の会議を通して、いろいろな取り組み方に触れてもらいたいと思っています。そうすれば、自分の学校での新たな課題に気がつくことが出来るかもしれません。

子ども会議に集まった一生徒同士というだけではなく、学校同士でも支え合える関係性が築けるように、皆さんの話し合いが有意義なものになることを願っております。

高校 横浜子ども会議

「互いの違いを認め合い、人を思いやる」 その一歩として“互いに挨拶を交わそう”！



# 1年生 地域学習

学校教育目標に基づいて、1年生では、次の目的で「地域学習」を実施しています。

- 「栄区」の歴史、産業、自然について、現地調査する活動を通じ、自主的・協力的な態度を養う。
  - 「栄区」についての学習を通じ、地域の良さを再確認する。
  - 班の仲間や地域の人とのかかわりを通して、豊かな人間性を育てる。
  - 「PA」で学んだことを活かし、自然教室、修学旅行へのステップとする。
- ※ PA=プロジェクト アドベンチャー → クラスやグループで課題解決やみんなで楽しめる活動。そして、体験⇄ふりかえりを繰り返して、生徒が主体的に学びを作っていくこと。

今回、インタビューでお世話になった地域の寺社や史跡、事業所等は次の通りです。

事業所等名	担当者	事業所等名	担当者
栄区役所	職員 梅村さん	アースプラザ 地球市民かながわプラザ	初田さん
本郷ふじ山公園	田端さん 木立さん	J A横浜直売所	金子さん
ライフ (グランドショップ)	副店長 南波さん	鈴木水産 大船ジャンボ市場店	店長 田中さん
法安寺	戸谷 妙蓮さん	青木神社	宮司 石井さん
田谷の洞窟	渡辺さん	ガーデンアソシエ	自治会長 指田さん

## 【 事前学習 】



## 【 生徒が当日撮った写真より 】



青木神社: 宮司石井さんの説明



鈴木水産: マグロをさばく店員さん



本郷ふじやま公園



法安寺の山門



いたち川の由来について



田谷の洞窟: 渡辺さんの説明

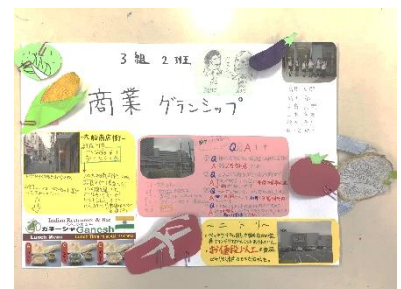


笠間中央公園遺跡



県立地球市民かながわプラザ

## 【 事後学習 】



# 令和4年度 親の学び PTA主催

## 変わりゆく時代だからこそ 子どもの“今”を知ろう！

西本郷中ブロックの3校PTA合同で、「変わりゆく時代だからこそ 子どもの“今”を知ろう！」というテーマで、『親の学び』を開催しました。まず初めに事前アンケートに基づいてパネルディスカッション形式による3校学校紹介・質疑応答、その後、3校の保護者がグループトークを行いました。



西本チュウ：西本中キャラクター



西桜丸：西本小キャラクター



かさまる：笠間小キャラクター



三校の校長とPTA会長



開会の言葉  
西本中PTA会長  
パトパティアさん



パネラー…3校長



グループトーク

### < パネルディスカッション >

1. 子どもたちの今  
「それぞれの学校の子どもたちの様子」
2. 今の子どもたちの自己肯定感上げていくには？
3. 思春期の子どもたち

### < グループトーク >

- ・前半の感想と気になった話題、他の保護者に聞きたいこと
- ・中学校のことで聞きたいことタイム

## お知らせ

※ 『PTAだより』でも「親の学び」の様子が配信されます！

- |                       |                  |        |
|-----------------------|------------------|--------|
| 1. 3年生 生徒・保護者対象進路説明会  | 10月 6日(木)        | 14:35~ |
| 2. 市個別支援学級合同体育祭       | 10月12日(水)        | 午前中    |
| 3. 第2回西本郷中ブロック学校運営協議会 | 10月14日(金)        | 10:30~ |
| 4. 学校を開く週間            | 10月17日(月)~21日(金) |        |

☆ この週、保護者の方はいつでも授業を参観することができます！

- |                     |                    |       |
|---------------------|--------------------|-------|
| 5. 楠笑祭 第1日目 合唱コンクール | 10月25日(火)          | 鎌倉芸術館 |
| 第2日目 展示・ステージ        | 26日(水)             | 本校    |
| 6. 1, 2年 教育相談       | 10月27日(木)~31日(月)   |       |
| 3年 個人面談             | 10月27日(木)~11月1日(火) |       |